

ここで学ぶ!

ACADEMIC TERRACE

2026年新棟完成!
日本屈指の学び舎へ。



日本屈指の情報・AI・医療の教育研究拠点
10学部18学科が1拠点に集結する文理融合の総合大学へ



新たな時代の



創り手になる

工学部

ロボティクス学科*

DEPARTMENT OF ROBOTICS

2026年4月、京都橘大学に誕生。

スペシャル
サイトはこちら



デバイスによっては読み取れない場合があります。

※仮称、2026年4月開設予定(設置構想中)。記載内容は全て予定であり、変更となる場合があります。



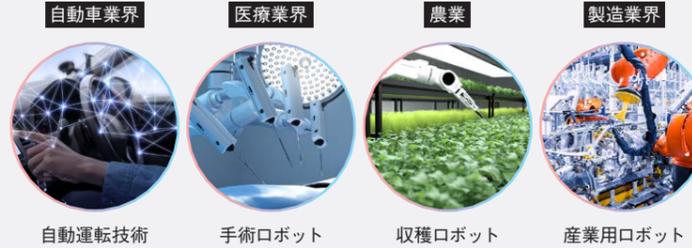
ロボットを作り × 動かして × 社会で活用する

今、少子高齢化や人口減少を背景に、多くの産業で業務の自動化・機械化ニーズが急増しています。また、技術の革新は、今まで人の手では不可能だった高度な作業を現実のものとしつつあります。産業を発展させ、私たちの生活をより便利に、ロボットは新たな時代の救世主となる存在です。京都橘大学のロボティクス学科*では、ロボットを造り、動かし、社会で活用する最新の技術で新時代を創ります。



ロボティクスの世界の広がり

ロボティクスとはロボットを造るだけでなく、AI・情報技術を駆使してそれを動かすこと、社会の中で私たち人間とロボットが共存することをめざす幅広い技術です。また、ロボットとは人型のロボットに加え、製造業の産業用ロボットや医療用手術ロボット、車の自動運転など多彩な形・機能を持ち、非常に幅広い分野で活用されています。そのため、ロボティクスのスペシャリストは多様な産業で活躍可能な貴重な人材です。



ロボティクス学科の特長

最先端の設備・施設を備えた新棟で学ぶ

新学科誕生と同時に新たな学びの場となる新棟が誕生！最新の設備を使った、さまざまな実験やものづくりの機会を通して最先端のロボティクスを存分に学べます。

人とロボットの関わり合いに着目した最先端のロボティクス

人間とロボットのよりよい関わり合いを考える“ヒューマンロボットインタラクション”の分野を充実させたカリキュラムで、単なる機械工学だけでなく、作り・動かし・活用するための多岐にわたる力を身につけます。

ロボティクス分野での著名な教員から学べる

初めてロボティクス分野に挑戦する人も安心。京都橘ではAI研究の第一人者や、指導歴の長い教員がイチから手厚く指導＆サポート。自身の成長を実感できる4年間を過ごせます。

実験や企業連携などリアルで実践的な学び

低学年次からゼミやロボット実験など、“実体験”を積み実践型教育を展開！実際の企業と連携する授業があり、卒業後に社会で活躍するための「生きたロボティクス」を学びます。

CAREER

[就職実績]

555大学実就職率ランキング 京都府内の大学で1位を達成！

京都橘大学は、大学通信オンラインが発表した「2024年実就職率ランキング(卒業生数1,000人以上)」において、京都府内の大学で1位、近畿2府4県の大学で5位となりました。



※出典:大学通信オンラインが発表した「2024年実就職率ランキング(卒業生数1,000人以上)」

機械

AI・情報

計測・制御

電気電子

先端AI技術から機械系、情報系まで。社会で活躍できる知識と技術をイチから体系的に学ぶ。

機械、情報、電気電子、計測・制御などロボティクスに関わる分野をバランスよく配置。様々な分野の知見を統合するロボティクスの醍醐味を体感できます。各分野のなかでもAI分野や人とロボットの関わり合いに着目した科目を充実させ、この分野での著名な教員から先端的で実践的なロボティクスを学ぶことができます。

活躍できるフィールド

産業用ロボット業界

家庭用ロボット業界

自動車業界

医療・福祉機器業界

精密機器業界

IT・ソフトウェア業界

教員(工業高校)

機械工学とロボティクスの(ロボット工学)違いについて

機械工学は機械の仕組みを理解するための学問で、ロボティクスにおける基礎の一つとなります。一方で、ロボティクスは機械・ロボットを作り、組み立てることに加え、それらを動かして社会で活用することに着目した学問です。そのため、ロボティクスの知識・技術は、機械・ロボットを作る分野、それらを動かす分野、人間との共存を考えながら社会で活用する分野など、幅広い産業・分野で活用することができます。そのような知識・技術を修めることで市場価値の高い人材をめざすことができます。